

教科シラバス(3年数学科)

教科名	数学	科目名	数学Ⅲ	学年	3年(理系習熟)	単位数	4(α)
							2(β)
教科書と副教材		新編数学Ⅲ、新課程基本と演習テーマ数学Ⅲ					
1. 科目目標	複素数平面、式と曲線、関数、極限、微分法、微分法の応用、積分法とその応用について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を育てる。						
2. 学習方法	<p>(1) 授業の持ち物について：教科書、問題集、ノート (ノートは数学Ⅲ α、βの教科書用、問題集用それぞれ別々にしてください。)</p> <p>(2) 予習の仕方について：前もって、次回授業の教科書2ページ程度を読んでおきましょう。</p> <p>(3) 授業の受け方について <授業では、授業内容が「わかる」ことを心がけましょう。> ア 授業は集中し、先生の説明をよく聞いて、板書を早くノートに正確に写すことを心がけましょう。 イ 教科書の練習問題は、自分の力で解くように心がけましょう。また、先生が解答されたら必ず答え合わせをして、理解できた点とそうでない点を明確にしましょう。</p> <p>(4) 家庭学習の仕方について <家庭学習では、「わかる」から「できる」にまで理解を深めることを心がけましょう。> ア 授業で習った箇所の教科書を読み返してみよう。その際、公式や重要事項等は、もう一度ノートに書き写してみよう。 イ 宿題(問題集)は、出された当日に必ず自分の力で専用ノートに解答し、答え合わせをしておくようにしよう。 ウ 宿題(週末課題)は、週末土日課題ですので、必ず自分で解いて答え合わせをして週明けの最初の授業に提出しよう。</p> <p>(5) 質問の仕方について 分からないことは早めに担当の先生に尋ねよう。授業時間内の質問でも、放課後等でも質問することは可能です。</p>						
3. 学習評価	学習評価は、定期考査・課題考査・授業内小テストの成績、提出された課題、学習態度等によって行います。特に、課題の提出については、学習評価の必須条件です。従って期限内未提出の場合は、当該科目が未認定になることもあります。						
4. 学習サポート	<p>(1) 毎日の授業後、必ず宿題が出ますので必ず家でやりましょう。できれば、1度でなく、2度3度やるととても良いと良いでしょう。</p> <p>(2) 週末課題は、土日の課題です。ゆっくり、参考書を見てじっくり考えてください。答えだけを写すことは学習効果がありません。</p> <p>(3) 定期考査・課題考査の内容は、教科書や問題集(新課程3トライアル数学Ⅲ)の中から出されることがほとんどなので、たくさん勉強すれば、それだけ得点できます。</p>						